

大阪文化賞に輝く4氏



大阪文化祭の文化賞・芸術賞贈呈式

菊かおる文化の日、中ノ島のフェスティバルホールでひらかれた、府市共催の「大阪文化祭」で、望月信成・出口常順の両氏に大阪文化賞が、安田青風・片岡仁左衛門の両氏に大阪芸術賞が贈られました。

■大阪文化賞

望月信成（もちづき しんじょう）
前市立美術館長。戦後の混乱期に

いち早く美術研究所を創設し、全国的に注目を集めることなく育て上げる一方、内外美術品の紹介、美術教育・文化財保護など多年にわ



文化賞の望月信成氏

たり美術文化の振興に大きな功績をあげた。65才、阿倍野区在住。出口常順（でぐち じょうじゅん）

四天王寺管長。戦災で焼失した四天王寺伽藍の復興に心血を注ぎ、重要文化財の大時堂・元三大師堂の復旧をはじめ、五重塔・金堂・講堂などわが国最古の建築様式の再現をみごとに果たした。ことに、今回の復興は聖徳太子創建当時の忠実な復元が特徴で、綿密な調査と資料の研究で再現されたことは、郷土文化振興の上にきわめて大きな意義をもつていて。63才、天王寺区在住。

■大阪芸術賞

安田青風（やすだ せいふう）
歌人。作歌生活50余年、人間的な



文化賞の出口常順氏

深さを示すすぐれた作品によって歌壇の第1線に立ち、近畿歌人クラブ大阪歌人クラブを創設、関西短歌雄連盟・短歌友の会連盟の結成に指導的役割を果たすとともに、氏の主宰する「白珠」は創刊以来19年、通巻214号を数え、関西歌壇の発展に貢献するところ大である。69才、豊中市在住。

片岡仁左衛門（かたおか にざえ）も



芸術賞の安田青風氏

歌舞伎俳優。関西に残る独特の芸風を保存し発展させるため、自主公演を企画し、37年から3回にわたり「仁左衛門歌舞伎」公演を行ない、衰運の関西歌舞伎に大きな刺激を与える、上方歌舞伎の振興をはかるとともに若い世代を中心に適役主義をとり、今年の7月公演には東西劇場中第1位の観客動員という好成績を収めた。60才、京都市に在住。



開通の喜びいっぱいに試乗する中馬市長

大阪港一本町を12分30秒で

地下鉄4号線と1号線が本町で握手

大阪港と都心を結ぶ地下鉄4号線の延長弁天町一本町間3.7kmが先月31日から運転を開始しました。

地下鉄4号線は大阪港から弁天町をへて九条駅を通り、木津川を渡ってから地下に入り、阿波座駅から本町駅へと続きます。朝夕のラッシュ時は5分、ふだんは7~8分間隔で運転し、大阪港一本町間は12分30秒で結ばれます。

港の発展を願って4号線建設に着手したのは34年12月。36年12月には弁天町~大阪港間が開通しましたが、海の玄関と船場のビジネスセンターが結ばれた意義は大きく、大阪港の発展、弁天町付近を中心とする副都心づくりなど、臨港地帯の大きな飛躍が期待されます。

なお、料金は新線開通と同時に区間制料金に切り替えられました。

母子家庭調査にご協力を

11月1日現在で「母子家庭の実態調査」を行なっています。

この調査は、今年7月に制定された「母子福祉法」を生かし、母子家

庭の福祉増進をはかる資料をつくるためのものです。調査の対象となるかたは、市内に住んでいる日本人の母子世帯（昭和19年11月1日以降に生まれた子供を持つお父さんのいない状態にある世帯）です。

未亡人会の地域の役員が家庭を訪問して調査しますが、11月中旬までに訪問しなかった場合は未亡人会の役員に申し出てください。調査事項については、絶対に秘密を守りますので安心してご協力ください。

市電内で児童画展

市電に乗られたら座席の上のワク広告をご覧ください。広告にまじってかわいい児童画が数点ならんでいます。これは市内小学校から募集した図画で、車内にうるおいを与える企画されたものです。孫の絵を見ようと弁当持ちで作品を掲示した電車を待つおじいさんも現われて好評を博しています。

2カ月に1回ずつ作品をとりかえ、ずっと続けていく予定です。

水キンを起こさぬように

この11月13日は、大阪市に水道がしかれて70回目の通水記念日になります。大阪は淀川という豊かな水源に恵まれてはいますが、だからといって昔のように水桶にくみ水を入れて売り歩くというような原始的なことでは、都市生活がなり立つはずがありません。

この夏、オリンピックを前に東京では大変な水不足が起り、断水や時間給水で都民は非常な苦しさを味わいました。大阪では、所によって一時水の出が悪いこともありました。明治28年通水以来、あんなひどい状態になったことはありません。

これは、大阪市が戦前戦後を通じて常に先手をとって水道の拡張事業を進めてきたからですが、最近の水の需要量の激増ぶりを見ておりまると、これからもいっそう馬力をかけて拡張事業を進めないと、いつ東京の二の舞をするようなことになるかもしれません。

<4年後には4割増量>

現在、大阪市の水道の標準給水能力は1日156万m³ですが、4年後の

1日62万m³の給水増を目指して建設進む第8回拡張工事（庭瀬净水場にて）

市立幼稚園児の募集



満5才児（昭和34年4月2日～35年4月1日生まれ）

12月1～8日、各幼稚園で願書を受け付けます。募集人員を越えた場合は抽選します。

願書用紙は同期間にその幼稚園でお渡します。

満4才児（昭和35年4月2日～36年4月1日生まれ）

5才児で募集人員に達しない場合に限り募集します。

願書受付は12月15～19日（願書用紙交付は12月11～14日各幼稚園で）

ですが、受付期間中でも募集人員に達したときは締め切り、入園は受付順にきます。

火の用心！ ゆるまぬ心に明るい暮らし



11月26日～12月2日秋の火災予防運動

石油ストーブ・石油コンロなど油による火災がふえています。

▷検定品を使い、器具に合った燃料を選びましょう▷注油・給油はいったん火を消してからしましょう▷電車・烘画館の中やガソリンなど燃えやすい物のそばでは禁煙を守りましょう▷しろうとの電気工事やタコ足配線は非常に危険です。▷ろう電の心配のあるときは消防署か電力会社に調べてもらいましょう。

▷防火に関するあらゆるご相談は、各消防署の消防相談所へ

